令和５年度版

糸島市立図書館要覧

令和４年度統計・事業報告

本　館

二丈館

志摩館

令和５年４月

糸島市　生涯学習課

～ 目 次 ～

基本理念・基本方針 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

・糸島市の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

・施設の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

・組織・職員体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

糸島市立図書館

・予算・決算 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

・図書館利用実績に係る主要統計一覧表 ・・・・・・・・・・・・・ 6

・過去４年間の月間貸出冊数の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・ 7

・蔵書構成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

・糸島市立図書館の沿革 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9～14

・令和４年度実績報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16～21

・成果指標一覧（令和４年度実績） ・・・・・・・・・・・・・・・ 22～23

・令和５年度子ども向けイベント一覧 ・・・・・・・・・・・・・・ 24

・令和５年度一般向けイベント一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・ 25

・糸島市立図書館条例 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26～27

・糸島市立図書館条例施行規則 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28～32

・糸島市立図書館運営方針 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33

・糸島市立図書館資料収集方針 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33～34

基 本 理 念

－だれもが生涯を通して読書に親しみ学び続けることのできるまち－

基本方針１　『本と出会う環境の充実』

図書館は、すべての人が求める資料と情報を利用できるようにする役割を持つ、生涯学習の重要な拠点の一つです。

図書館には、市民の日常生活や学習活動、地域が抱える様々な課題を解決するための支援に加えて、多様化する市民ニーズや新しい時代の流れに対応した取組が期待されているため、量・質ともにバランスの取れた蔵書構成を図りながら、利用者のニーズに応えていきます。

また、これらの情報センターの役割に加え、地域交流を促すまちづくりの拠点としての役割も期待されています。このことから、乳幼児から高齢者までの幅広い年代、障がいを持つ方や外国人等、多種多様な方に読書をする機会の提供を行う必要があり、すべての市民が読書に触れ合う環境を整えます。

基本方針２　『子ども読書の充実』

生涯にわたって、読書に親しみ、読書を楽しむ習慣を身に付けるため、乳幼児から高齢者までの年齢に応じた読書活動を行うことが重要ですが、中でも、子どもにとっての読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにすると言われており、人生をより深く生きる力を身につけていく上で、読書は欠くことのできないものです。

また、学校図書館は、児童生徒の創造力を培い、学習に対する興味・関心等を呼び起こし、豊かな心を育む自由な読書活動や読書指導の場としての「読書センター」の機能、学習活動を支援し、授業内容を豊かにしてその理解を深める「学習センター」の機能、情報の収集・選択・活用能力を育成する「情報センター」の機能を有しています。また、これらの機能を地域住民に開放していくことも求められています。

学校司書と司書教諭が協力して効果的に学校図書館を運営し、糸島市立図書館が、学校図書館の運営など様々な局面で支援を行います。

子どもの読書習慣の形成・定着・確立を図るため、家庭・地域・学校が一体となった読書活動の環境整備に取り組むとともに、だれもが生涯を通して学び続けるまちを目指します。

基本方針３　『市民とともに成長する図書館の充実』

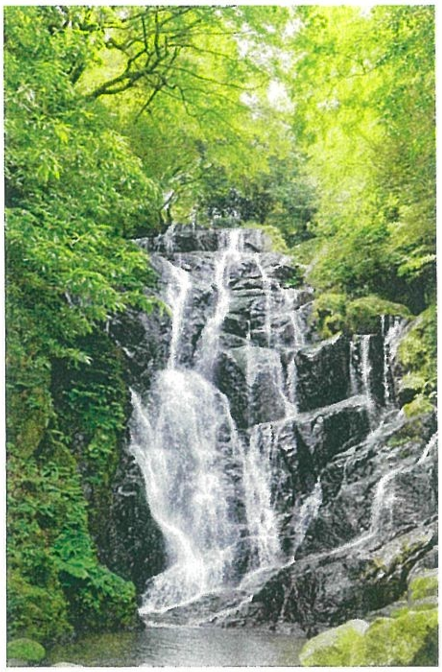
糸島市立図書館は、市民の力で育ち、市民の様々なニーズをもとに発展していきます。読書活動の推進には、糸島市立図書館をはじめ、学校やコミュニティセンターにおける読書環境の充実、読書活動ボランティアの方々の協力が不可欠です。市内には、学校等で活動される読み聞かせボランティアをはじめ、読書活動に取り組んでいる多くの団体があります。
本市の読書活動を継続的に発展させるため、読書活動ボランティア講座等による新規ボランティアを発掘し、読書活動の支援を行っていく必要があります。

－ 糸 島 市 の 概 要 －

糸島市は、中国の歴史書「魏志倭人伝」に記されている「伊都国」があった地です。大陸との玄関口として古くから文化が栄え、農耕が営まれ、さまざまな史跡・遺跡などが今なお各所に残されています。中でも、平原遺跡で出土した日本最大の銅鏡「内行花文鏡」をはじめとする出土品群は国宝に指定されています。

東は福岡市、西は唐津市、南は佐賀県と接し、福岡市の中心部天神からＪＲ筑肥線筑前前原駅まで 30 分ほど。また、高速道路を利用してもおよそ 30 分の時間距離にあり、博多駅や福岡空港にもアクセスでき、交通の利便性が高い地域です。

都市近郊型の農業や畜産が盛んで、休日には市内各所にある農畜産物や海産物直売所に多くの人が訪れます。また市内には、万葉の歌にも詠まれ「糸島富士」と呼ばれる可也山、神秘的な景観の芥屋の大門や桜井二見ケ浦、美しい海岸線を有した幣の浜や鳴き砂で知られる姉子の浜、脊振山系の山々からの清らかな水が流れる白糸の滝や千寿院の滝などの名勝があります。



このほかにも、サーフィンや海水浴、登山、各種芸術家の工房、ゴルフ場、眺めのよいカフェやレストラン、カキ小屋、遺跡をめぐる歴史探訪など、さまざまな方法で糸島の魅力を楽しむことができます。

市北東部には総面積約 272 ヘクタール（うち、糸島市は約 32 ヘクタール）の九州大学伊都キャンパスがあり、およそ 27,000 人の学生と教職員がキャンパスとその周辺で活動しています。

糸島市は、福岡県や福岡市、経済界と連携し、九州大学を核とした知の拠点づくりの一翼を担っています。住環境や情報インフラなどの都市基盤の整備や知的資源を生かした企業や研究所の誘致、地域の国際化など、あらゆる分野で九州大学との連携や交流を図りながら、学術研究都市づくりを積極的に推進しています。

～糸島市は「魏志倭人伝」に記されている「伊都国」があった地です～

糸島市は、中国の歴史書「魏志倭人伝」に記されている「伊都国」があった地です。大陸との玄関口として古くから文化が栄え、農耕が営まれ、さまざまな史跡・遺跡などが今なお各所に残されています。中でも、平原遺跡で出土した日本最大の銅鏡「内行花文鏡」をはじめとする出土品群は国宝に指定されています。

国宝　内行花文鏡

【糸島市の人口・世帯数】

人　口　…　１０３，５６２人（男性４９，６６４人　女性５３，８９８人）

世帯数　…　４５，５５８世帯　　　　令和５年３月 31 日現在

『施　設　の　概　要』

○ 開館時間　…　１０時～１８時（日曜・休日は１７時）
○ 休　館　日　…　・毎週月曜日　　・年末年始（１２月２８日～１月４日）
　　　　　　　　　・館内整理日（毎月第４水曜日）　・特別整理期間（毎年１回１５日以内）

◇ 糸島市図書館（本館）

○ 所　在　地　…　糸島市前原東一丁目３番１号
○ 構　　　造　…　鉄筋コンクリート造３階建
○ 延べ床面積　…　１，６５９㎡
　　　　　　　（別棟「閉架書庫」「作業室」含む）
○ 駐　車　場　…　５８台
○ 蔵書収蔵能力　…　約２１万冊

＜館内の概要＞

一般開架、郷土・調べ物コーナー、新刊・特集コーナー、雑誌・新聞コーナー、洋書コーナー、マンガコーナー、全集・大活字コーナー、検索・ＩＴコーナー、情報コーナー、児童コーナー、ねころびコーナー、ＹＡコーナー、おはなしのへや、くつろぎコーナー、学習室

◇ 糸島市図書館二丈館

○ 所　在　地　…　糸島市二丈深江 1360 番地
　　　　　　　（糸島市交流プラザ二丈館１Ｆ）
○ 構　　　造　…　鉄筋コンクリート造３階建
○ 延べ床面積　…　９９４㎡
○ 蔵書収蔵能力　…　約８万冊

＜館内の概要＞

一般開架、郷土・調べものコーナー、新刊・特集コーナー、雑誌・新聞コーナー、洋書コーナー、マンガコーナー、全集・大活字コーナー、検索・ＩＴコーナー、情報コーナー、児童コーナー、ねころびコーナー、ＹＡコーナー、リラックススペース、視聴覚コーナー、学習室、交流スペース

◇ 糸島市図書館志摩館

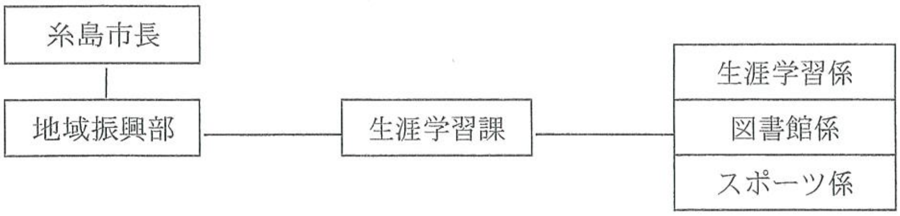
○ 所　在　地　…　糸島市志摩初 30 番地
　　　　　　　（糸島市交流プラザ志摩館１Ｆ）
○ 構　　　造　…　鉄筋コンクリート造３階建
○ 延べ床面積　…　７０７㎡
○ 蔵書収蔵能力　…　約８万冊

＜館内の概要＞

一般開架、郷土・調べコーナー、新刊・特集コーナー、雑誌・新聞コーナー、マンガコーナー、全集・大活字コーナー、くらしコーナー、検索・ＩＴコーナー、情報コーナー、児童コーナー、ねころびコーナー、ＹＡコーナー、学習室

『組 織 ・ 職 員 体 制』

（1） 組 織



（2）職員体制（令和５年４月１日現在）

○ 糸島市図書館本館（１７人）

職名	人数	司書資格	備考
館　　長	１人	有	会計年度任用職員（月額）
職　　員	１人	無	一般職
司　　書	３人	有	会計年度任用職員（月額）
	１２人	有（うち２人無）	会計年度任用職員（日額）

○ 糸島市図書館二丈館（６人）

職名	人数	司書資格	備考
職　　員	１人	無	一般職
司　　書	２人	有	会計年度任用職員（月額）
	３人	有（うち１人無）	会計年度任用職員（日額）

○ 糸島市図書館志摩館（６人）

職名	人数	司書資格	備考
職　　員	１人	無	一般職
司　　書	２人	有	会計年度任用職員（月額）
	３人	有（うち２人無）	会計年度任用職員（日額）

（3）図書館協議会委員

役職	氏名	選出区分
会　長	小栗　紀代子	利用者代表
副会長	古藤　　浩二	中学校長会代表
委　員	廣渡　　一郎	小学校長会代表
委　員	田中　三香子	社会教育委員の会代表
委　員	佐藤　　剛史	小中学校ＰＴＡ連絡協議会代表
委　員	古家　　嘉康	保育協会代表
委　員	本田　　文子	学識経験者
委　員	品川　　祥子	ボランティア団体代表
委　員	須納瀬　直美	利用者代表
委　員	朝田　　好春	利用者代表

任期：令和６年２月２４まで

予算・決算

≪歳入≫

（単位：円）

区分	令和４年度 決算見込額	令和５年度 当初予算額	令和５年度予算説明
使用料	103,180	103,000	電柱・自動販売機占用料
国庫補助金	641,050	0	
繰入金	1,999,232	1,000,000	ふるさと応援基金繰入金
雑入	76,708	12,042,000	市町村振興宝くじ配分金、コピー機使用料
一般財源	93,957,081	89,387,000	
計	96,777,251	102,532,000	

≪歳出≫

区分	令和４年度 決算見込額	令和５年度 当初予算額	令和５年度予算説明
報酬	42,901,938	43,910,000	会計年度任用職員報酬他
職員手当等	8,240,171	8,699,000	会計年度任用職員期末手当
報償費	226,600	169,000	講師謝礼他
旅費	614,859	2,006,000	費用弁償、旅費
需用費	7,491,807	8,897,000	消耗品費（資料費を含む）、印刷製本費、光熱水費他
役務費	878,513	913,000	通信運搬費他
委託料	9,675,896	7,579,000	清掃委託、施設警備委託他
使用料及び賃借料	11,134,186	10,196,000	電算システム等使用料他
工事請負費	931,150	5,212,000	太陽光発電設備改修工事
備品購入費	14,418,131	14,687,000	図書館用図書、拡大読書器
負担金・補助及び交付金	264,000	264,000	日本図書館協会負担金、文庫活動補助金他
計	96,777,251	102,532,000	

※糸島市の一般会計のうち、図書館事業に係るものを抜粋して掲載しています。

図書館利用実績に係る主要統計一覧表

1 主要な基礎数値

令和５年３月31日現在

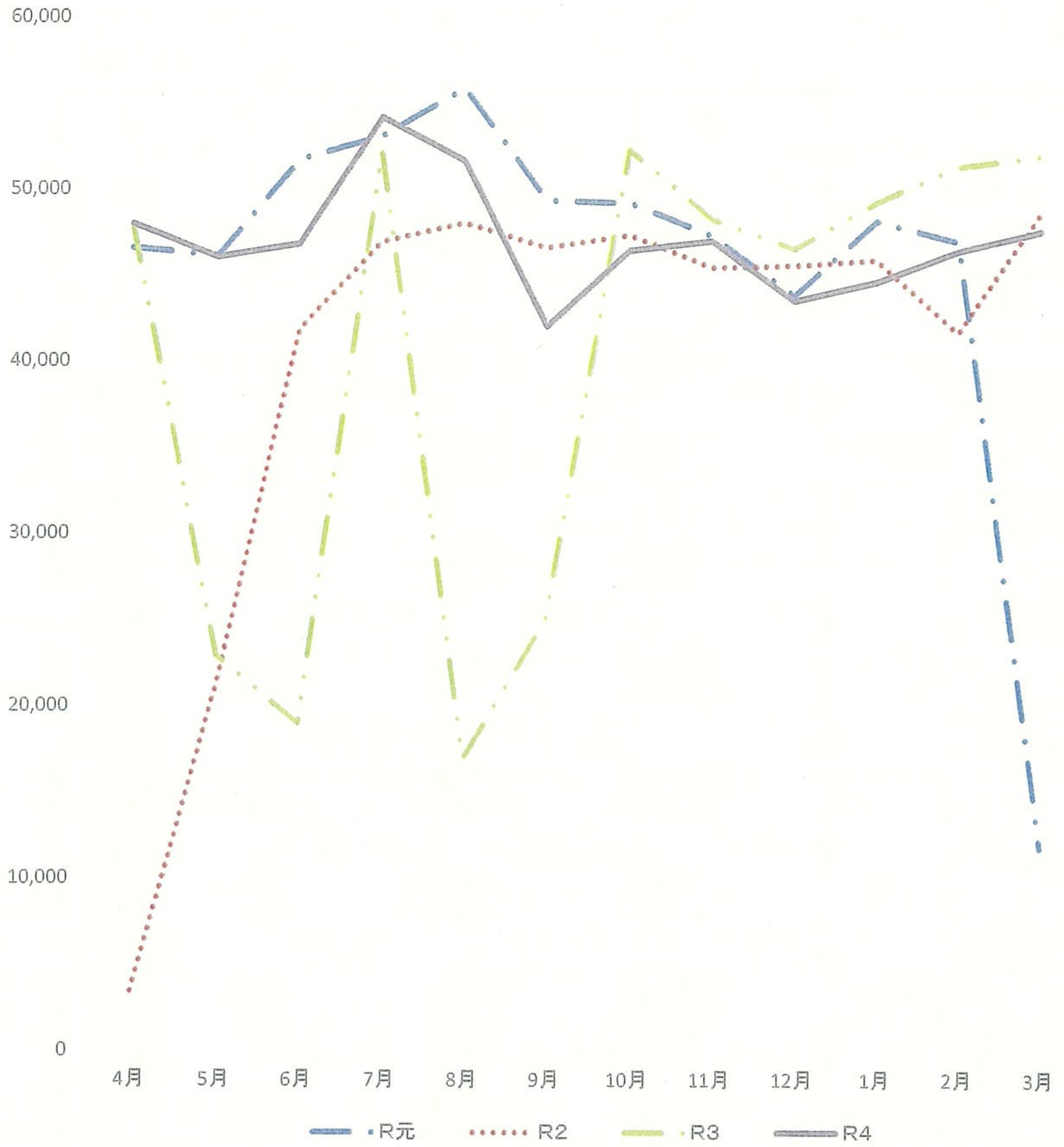
No.	項目区分		令和２年度 実績数値Ａ	令和３年度 実績数値Ｂ	令和４年度 実績数値Ｃ	差引き Ｃ－Ｂ	対前年度比率 Ｃ÷Ｂ
①	人口（人）		102,434	102,936	103,562	626	100.6%
②	利用者数（人）		99,442	95,920	116,756	20,836	121.7%
③	新規登録者数（人）		1,090	1,474	1,363	△ 111	92.5%
④	登録者数（累積）（人）		32,912	32,676	32,339	△ 337	99.0%
⑤	上記④のうち、市民の人数（人）		30,611	30,365	29,994	△ 371	98.8%
⑥	貸出冊数（冊）	本館受付分	302,843	300,416	349,904	49,488	116.5%
		二丈館受付分	82,096	80,721	97,635	16,914	121.0%
		志摩館受付分	97,998	102,640	116,853	14,213	113.8%
		合計	482,937	483,777	564,392	80,615	116.7%
⑦	⑥のうち市民への貸出冊数（冊）		449,278	446,812	502,307	55,495	112.4%
⑧	蔵書冊数（冊）		306,933	315,936	325,475	9,539	103.0%
⑨	電子書籍貸出冊数（冊）		－	3,106	2,803	△ 303	90.2%
⑩	電子書籍数（冊）		－	10,718	12,672	1,954	118.2%
⑪	予約リクエスト件数（件）		54,091	50,951	61,603	10,652	120.9%
⑫	レファレンス件数（件）		14,100	13,046	13,148	102	100.8%
⑬	他館との相互貸借件数	借　受（件）	1,386	1,269	1,386	117	109.2%
		貸　出（件）	1,644	1,635	1,599	△ 36	97.8%
⑭	図書館運営経費　当初予算額（千円）		85,962	92,064	102,532	10,468	111.4%
⑮	⑭のうち図書購入費（千円）		14,000	14,000	14,000	0	100.0%

※④⑤の実績数値は、１０年間未利用者を除籍しています。

2 分析統計数値

項目区分		算式	令和２年度 実績数値	令和３年度 実績数値	令和４年度 実績数値
市民の登録率（％）		⑤÷①	29.9	29.5	29.0
人口一人当たり	貸出冊数（冊）	⑦÷①	4.4	4.3	4.9
	蔵書冊数（冊）	⑧÷①	3.0	3.1	3.1
	図書購入費（円）	⑮÷①	136.7	136.0	135.2
登録者（累積）一人当たり	貸出冊数（冊）	⑥÷④	14.7	14.8	17.5
	蔵書冊数（冊）	⑧÷④	9.3	9.7	10.1
	図書購入費（円）	⑮÷④	425.4	428.4	432.9
蔵書回転率（回）		⑥÷⑧	1.6	1.5	1.7

過去４年間の月間貸出冊数の推移



貸出冊数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
Ｒ元	46, 567	46, 128	51, 716	53, 101	55, 889	49, 353	49, 226	47, 319	43, 854	48, 188	46, 983	11, 795	550, 119
Ｒ２	3, 454	21, 224	41, 852	46, 947	48, 062	46, 628	47, 347	45, 479	45, 612	45, 929	41, 696	48, 707	482, 937
Ｒ３	47, 905	22, 905	18, 990	52, 203	16, 934	25, 002	52, 312	48, 298	46, 584	49, 288	51, 363	51, 993	483, 777
Ｒ４	47, 975	46, 035	46, 796	54, 187	51, 646	42, 033	46, 451	47, 015	43, 545	44, 649	46, 436	47, 624	564, 392

令和４年度の各館内訳

本　館	29, 172	29, 221	29, 280	33, 832	31, 896	25, 890	28, 375	29, 356	26, 828	27, 721	28, 789	29, 544	349, 904
二丈館	8, 695	7, 784	8, 077	9, 236	8, 777	7, 045	8, 179	8, 204	7, 628	7, 884	8, 026	8, 100	97, 635
志摩館	10, 108	9, 030	9, 439	11, 119	10, 973	9, 098	9, 897	9, 455	9, 089	9, 044	9, 621	9, 980	116, 853
計	47, 975	46, 035	46, 796	54, 187	51, 646	42, 033	46, 451	47, 015	43, 545	44, 649	46, 436	47, 624	564, 392

蔵書構成

令和5年3月31日現在

区分			本館	二丈館	志摩館	総合計
一般書			108,568	64,174	43,006	215,748
	0	総記	3,847	1,704	1,005	6,556
	1	哲学	4,107	2,960	1,448	8,515
	2	歴史	11,563	6,445	4,093	22,101
	3	社会科学	14,303	10,434	4,666	29,403
	4	自然科学	8,524	4,544	3,084	16,152
	5	技術・工学	11,772	6,207	5,157	23,136
	6	産業	4,959	2,284	1,584	8,827
	7	芸術	10,058	5,814	4,164	20,036
	8	言語	1,903	1,073	771	3,747
	9	文学	14,165	9,336	5,072	28,573
	F	現代小説	23,350	13,332	11,959	48,641
	C	紙芝居	0	0	0	0
	E	絵本	17	41	3	61
児童書			53,902	24,590	23,293	101,785
	0	総記	587	234	260	1,081
	1	哲学	389	267	250	906
	2	歴史	1,869	900	1,112	3,881
	3	社会科学	2,245	823	933	4,001
	4	自然科学	3,970	1,667	1,643	7,280
	5	技術・工学	1,558	614	686	2,858
	6	産業	1,008	405	470	1,883
	7	芸術	1,716	899	868	3,483
	8	言語	450	283	291	1,024
	9	文学	14,631	7,573	6,934	29,138
	F	現代小説	715	459	467	1,641
	C	紙芝居	1,923	849	694	3,466
	E	絵本	22,820	9,617	8,685	41,122
	BT	ブラックシアター	13	0	0	13
	PT	パネルシアター	8	0	0	8
雑誌			4,474	1,478	1,238	7,190
AV			0	752	0	752
総合計			166,944	90,994	67,537	325,475

糸島市立図書館の沿革

軽快なフットワーク　～スタートは移動図書館から～

●市民運動（旧前原市）の経緯

・平成６年に「図書館建設の援助をする会」が、図書館建設に関する署名 16,420 人分集め市長に提出。地方紙に図書館に関する原稿を投稿連載１８回
・同会が平成７年の市民まつりに、朝倉町の移動図書館車（ＢＭ）おひさま号を借用展示
・平成８年と９年には、伊万里市のＢＭぶっくんを市民まつりに借用展示
・平成 10 年に移動図書館導入検討委員会の委員として市民参画、導入の答申書を作成
・平成 10 年の市民まつりには、市のＢＭを展示協力
・平成 11 年の市長選挙時、立候補者に図書館に関する公開質問状を提出
・平成 11 年の市民まつりで、お話の森を企画。手作りブックバック 300 枚を子どもに配布
・平成 12 年の市民まつりで、お話のコーナーを開催

●図書館の沿革

平成　９年		移動図書館導入を決定（総務部企画課が所管）
	１０月	生涯学習審議会が生涯学習基本計画を中間答申
平成１０年	１月	移動図書館導入検討委員会を設置、諮問
	３月	移動図書館導入検討委員会から答申
	４月	教育部社会教育課に業務移管（係員１名を準備事務に当てる）
	５月	図書司書（嘱託）２名任用 ＢＭの愛称及びデザインを公募。愛称「ぱぴるす号」に決定
	６月	図書購入基本契約（マーク）を締結（ＴＲＣ）。電算システム決定
	７月	選書委員会を設置。生涯学習審議会が最終答申
	８月	巡回地点の選考及び説明会を開催
	９月	図書館講習会を開催、演題「図書館を考えてみよう」 講師：佐賀市立図書館館長　千葉　治氏
	１０月	検察庁跡地及び事務所を移動図書館事務所に改修 移動図書館利用カード作成
	１２月	移動図書館開館（１３日からＢＭ１台で、２６か所を巡回）
平成１１年	４月	行政機構改革により社会教育課図書館係を設置 正規職員１名配置、図書司書（嘱託）１名増員（係員４名となる）
	９月	ＢＭを１台追加購入
	１０月	巡回地点を３９か所に

平成１２年	２月	移動図書館運営委員会を開催
	４月	図書司書（嘱託）１名増員（係員５名となる）
	８月	図書館建設基礎調査ワーキンググループ設置（市職員９名）
	１０月	図書館講演会を開催、演題「市民とともに図書館をたてる」 講師：伊万里市教育委員会生涯学習課長　古瀬　義孝氏 図書館建設基礎調査ワーキンググループ県外先進図書館調査 佐賀県（伊万里市・武雄市）、滋賀県（近江八幡市・能登川町）
平成１３年	１月	同ワーキンググループ県外先進図書館調査 大分県（宇佐市・中津市）、広島県（小野田市・廿日市市）、苅田町
	３月	図書館建設懇話会設置（市民１５名）
	４月	広域利用開始（福岡都市圏２２市町村）。巡回地点を４０か所に
	５月	図書館建設基礎調査中間報告
	１１月	図書館建設懇話会先進図書館視察　　佐賀県（佐賀市・三日月町） 図書館建設基礎調査最終報告
平成１４年	４月	ブックスタート事業開始
	５月	ＰＦＩ導入可能性調査開始。学校との連携会議開催
	６月	文庫連絡会議開催
	１０月	文庫まつり開催
	１１月	ブックトーク講習会開催
平成１５年	１月	移動図書館本館建設懇話会（３回）
	２月	ＰＦＩ導入可能性調査報告。移動図書館運営委員会
	５月	前原市図書館建設工事設計業務委託契約締結
	７月	第１回～第３回 前原市図書館建設懇話会開催
平成１６年	４月	第４回前原市図書館建設懇話会開催
	６月	前原市図書館建設工事実施設計完了
	７月	第５回前原市図書館建設懇話会開催（最終回）
	８月	前原市図書館建設工事着工
平成１７年	７月	前原市図書館建設準備のためＢＭ巡回中止。前原市図書館竣工
	１０月	読書推進講演会開催
	１１月	新図書館システム稼動。 前原市図書館（愛称：ぱぴるす館）開館（１１月３０日） ※ 蔵書冊数合計７８，５６８冊 （内訳）・ぱぴるす館５３，８６５冊（内児童書１４，９６０冊） ・移動図書館２４，７０３冊（内児童書１８，８３６冊）
	１２月	◎おはなし会（毎月第２・４土曜日）開始
平成１８年	毎月	ブックスタート（毎月２回・７か月乳児健診時）開催
	１月	ＢＭ巡回再開（２５箇所）

	４月	◎子ども読書の日おはなし会開催
	８月	◎夏休み子ども教室開催
	８～９月	◎読書啓発ポスターコンクール開催
	９月	読み聞かせボランティア講座開催
	１０月	第１回前原市文庫連絡会開催
	１０～１１月	◎読書週間の取組み（読書啓発ポスターコンクール作品展示、推薦書籍の特別展示、ぱぴるすだより発行等） 図書館開館１周年記念事業開催①（読み聞かせ講演会） 第１回前原市図書館と学校の連携会議開催
	１２月	図書館開館１周年記念事業開催②（リタイア生活講座）
平成１９年	４月	ＢＭ巡回箇所の変更（１０か所：８保育所、２分校）
	７月	◎ブックリサイクル（本の無料配布）開催
	１０月	子どもフェスタｉｎまえばる２００７参加（ぱぴるす号によるＰＲ等）
	１０～１１月	◎読書ボランティア講座（レベルアップ初級）開催
	１１月	インターネット予約システム開始 読書まつり開催（読み聞かせ、ブラックシアター等）
平成２０年	５月	◎ＹＡ(ヤングアダルト)本研究会(中高生による選書委員会、２か月に１回)
	９月	「子どもの読書」関連団体ネットワーク前原　講演会開催
	１１・２月	赤ちゃんおはなし会
	１２月	図書館開館３周年記念事業①「宮沢賢治ワールド」開催
平成２１年	２月	図書館開館３周年記念事業②「怡土・高祖城落城記」講演会開催
	１０月	子どもフェスタｉｎまえばる２００９with二丈・志摩に参加（ぱぴるす号によるＰＲ等）
	１１月	図書館開館４周年記念事業「糸島を知ろう～前原・志摩・二丈の魅力！」講演会開催
	１２月	本のわくわく探検事業「読書フォーラム　内田麟太郎氏講演会」開催
平成２２年	１月	**糸島市の誕生　「糸島市図書館」に名称変更** 貸出冊数を旧二丈・志摩町民を３冊から５冊に変更 予約冊数を１人１０冊に変更
	２月	１日の貸出冊数新記録３，１３１冊
	４月	ＢＭの巡回先を保育園２０カ所に拡大（分校を含む） ブックスタートの対象児７か月を１０か月に変更
	９月	議会で図書館開設予算承認される
	１０月	二丈館・志摩館準備に嘱託職員２名と臨時職員２名増員 購入する本の選書開始 館長他６名で先進地視察を実施（１０月１５～１６日） 視察箇所（古賀市立図書館、宗像市民図書館、粕屋町立図書館、春日市民

図書館、那珂川町図書館、うきは市立図書館、小郡市立図書館）

	１１月	福岡県緊急雇用創出事業を活用し、二丈・志摩館の蔵書として寄贈や移管本約２５，０００冊の目録作成と装備を委託
	１２月	地域活性化交付金（住民生活に光をそそぐ交付金）事業で二丈・志摩館の図書購入を申請
		図書館開館５周年記念事業「降倭武将沙也可は原田信種か？」講演会開催
平成２３年	１月	二丈庁舎のカウンター撤去工事、志摩庁舎の床工事等実施
	２月	新図書館システム導入
		地域活性化交付金（住民生活に光をそそぐ交付金）事業の決定
	３月	二丈・志摩館で書架の設置、図書納入開始
		貸出冊数の施行規則の見直し（２３年度から貸出冊数１０冊へ）
	４月	貸出冊数を５冊から１０冊へ変更
	８月	◎夏休み子ども教室開催
		糸島市子ども読書推進計画策定委員会設置
	８～９月	読書啓発ポスターコンクール開催
		◎読み聞かせボランティア講座開催
	９月	二丈館、志摩館各職員１名、嘱託職員２名、臨時職員２名の５名体制
		糸島市立図書館条例を改正し、「**糸島市図書館、糸島市図書館二丈館、糸島市図書館志摩館**」に名称変更
	１０月	**糸島市図書館二丈館・糸島市図書館志摩館開館**　オープニング式
		開館記念講演会　二丈館「池田香代子氏講演会」 志摩館「清水克衛氏講演会」
平成２４年	１月	糸島市立図書館サービス基本計画検討委員会設置
	３月	糸島絵本カーニバル開催（九州大学子どもプロジェクト）
	８月	小学生読書リーダー養成講座（主催：福岡教育事務所）
	１０月	糸島市子ども読書活動推進計画策定
平成２５年	３月	小学生読書リーダー発表会
	８月	◎第１回糸島市小学生読書リーダー養成講座
		図書館等教育関連施設整備事業市民懇談会
	９月	糸島市立図書館サービス基本計画策定
	１２月	貸出冊数を１０冊から２０冊へ変更
平成２６年	２月	雑誌スポンサー制度施行
	３月	小学生読書リーダー事例発表会（桜野小学校）
		移動図書館廃止
	４月	図書有料宅配サービス開始
		二丈館利用者懇談会　（平成２７年１月までに全８回開催）
	５月	志摩館利用者懇談会　（平成２７年１月までに全７回開催）

	６月	◎読み聞かせボランティア中級講座
	９月	図書館等教育関連施設着工
		糸島市図書館二丈館講演会「自然と生きる。糸島で生きる。」畠山千春氏
	１０月	糸島市図書館志摩館講演会「ももんちゃんとあそぼう」とよたかずひこ氏
平成２７年	１月	小学生読書リーダー事例発表会（一貴山小、怡土小、加布里小）
	３月	図書館等教育関連施設竣工
	４月	ふるさとエッセイ募集
	４月	糸島市図書館移転準備のため一時閉館
	７月	糸島市図書館開館
		開館記念式（ふるさとエッセイ入賞者表彰）
		開館記念講演会「岡野雄一氏講演会」
		糸島市図書館二丈館移転準備のため一時閉館
	８月	開館記念講演会「栗林慧氏講演会」
平成２８年	１月	小学生読書リーダー事例発表会（可也小、長糸小、波多江小）
	２月	糸島市図書館志摩館移転準備のため一時閉館
	４月	糸島市図書館二丈館・糸島市図書館志摩館開館
	８月	◎中学生読書活動サポーター養成事業開催
	８月	糸島市立図書館協議会発足　第１回開催
	８月	糸島市立図書館協議会設置開催
平成２９年	１月	小学生読書リーダー事例発表会（東風小、引津小、深江小）
	５月	第１回糸島市立図書館協議会開催
	８月	第２回糸島市立図書館協議会開催
	１０月	◎糸島市立図書館利用者満足度に関するアンケート調査
	１０月	第２次糸島市子ども読書活動推進計画策定
	１１月	秋の読書週間図書館講演会「安武信吾氏講演会」
平成３０年	２月	小学生読書リーダー事例発表会（福吉小、前原小、前原南小）
	２月	利用者懇談会（糸島市図書館、二丈館、志摩館　各館１回ずつ開催）
	２月	読書手帳システム導入
	３月	家読推進事業として、リーフレットと司書おすすめ本リストの作成・配布
	７月	貸出本の電話とインターネットによる返却期限延長サービス開始
	７月	糸島市図書館リニューアル３周年記念・家読推進事業「小澤俊夫氏講演会」
	７月	第１回糸島市立図書館協議会開催
平成３１年	１月	利用者懇談会（糸島市図書館、二丈館、志摩館　各館１回ずつ開催）
	２月	小学生読書リーダー事例発表会（南風小、雷山小）
令和元年	６月	第１回糸島市立図書館協議会
	１０月	新元号令和制定記念講演会
		「万葉集と大伴旅人　～なぜ梅花の宴か？～」講師：稲田　宰氏

	１１月	市制施行１０周年記念講演会 「日本の四季と季節の言葉～私の読書～」講師：吉竹　顕彰氏 市制１０周年記念・家読推進事業講演会 「『読書は人の心を豊かにする』というけれど、、、」講師：清水　眞砂子氏
令和２年	１月	利用者懇談会（糸島市図書館、二丈館、志摩館　各館１回ずつ開催）
	２月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（２／２９～５／１８）
	４月	地方公務員法及び地方自治法の改正により、嘱託職員、臨時職員はすべて 会計年度任用職員に移行（本館１３名、二丈館４名、志摩館４名）
	５月	臨時休館終了。感染拡大防止策を講じて館内サービス再開
	８月	第１回糸島市立図書館協議会（書面）
令和３年	３月	第２回糸島市立図書館協議会（書面）
	４月	勤務時間の変更により会計年度任用職員増員 本館１５名（＋２）、二丈館５名（＋１）、志摩館５名（＋１） 糸島市立図書館電子書籍サービス開始
	５月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館 （５／１２～６／２０、８／７～９／１２）
	６月	第１回糸島市立図書館協議会（書面）
	１０月	国立国会図書館のデジタル化資料送信サービス開始
令和４年	１月	郷土資料デジタル化による資料公開
	２月	第２回糸島市立図書館協議会（書面）
	３月	『糸島市読書ふれあい推進基本計画～第２次糸島市立図書館サービス 基本計画・第３次糸島市子ども読書活動推進計画～』策定
	４月	勤務時間の変更により会計年度任用職員増員　本館１７名（＋２）
	５月	宇根さん講演会 「生きものと稲がいっしょに育つのは、なぜ？」講師：宇根　豊氏
	１０月	秋の読書週間講演会 「言葉を楽しむ」講師：東　直子氏
令和５年	２月	◎サピエ図書館の館内利用サービス開始
	５月	第１回糸島市立図書館協議会

◎は、以降毎年開催している事業

糸島市読書ふれあい推進基本計画　令和4年度実績報告

基本方針	具体的な取組	図書館事業 令和4年度 事業名	主催館	対象者	開催日時等	事業概要	実績	成果指標 成果指標項目	令和4年度指標	令和4年度実績	令和5年度指標
基本方針1『本と出会う環境の充実』	1)蔵書資料の充実	蔵書資料の充実	全館	全世代	通年	社会情勢や市民の多様な読書・情報ニーズに対応する蔵書収集に努め、読書支援や読書意欲の創出につながる取組を進める。		蔵書数	325,825冊	317,533冊	335,271冊
								電子書籍数	12,248冊	12,672冊	8,961冊
	2)郷土資料の収集・保存・活用・継承	①郷土資料の収集・保存・活用・継承 ②郷土資料のデジタル化	全館	全世代	①通年 ②随時	①糸島市の文化や歴史に関する郷土資料や本市固有の行政資料、地域刊行物などの収集・保存・活用を推進し、地域の文化継承の発展に寄与する。 ②糸島市の郷土資料（旧1市2町の広報誌等）のデジタル化を行い、電子書籍として閲覧できるようにする。		郷土資料数	5,477冊	5,604冊	5,727冊
	3)電子書籍サービスの充実	①電子書籍サービスの充実	全館	全世代	①通年	①いつでもどこでもスマホ等で利用できる電子書籍サービスの充実を図る。	電子書籍サービス利用者延べ人数3,825人	電子書籍サービス貸出利用者延べ人数	5,475人	3,825人	5,840人
							電子書籍数12,672冊	電子書籍数	12,248冊	12,672冊	8,961冊
							電子書籍貸出冊数2,803冊	電子書籍貸出冊数	4,380冊	2,803冊	4,745冊
		②国立国会図書館デジタル化資料の利用			②随時	②国立国会図書館が所蔵する図書や古典籍等のデジタル化資料について、館内で閲覧・複写サービスを提供する。	図書館3館にて国立国会図書館資料の閲覧・コピー対応可能	-	-	-	
	4)多様な利用者に応じた読書支援	①多言語対応	全館	全世代	①随時	①外国人利用者のレファレンスに対応するため、各館1台ポケトーク（AI通訳機）を設置する。	多言語通訳機（ポケトーク）を各館1機ずつ配置	電子書籍貸出冊数	4,380冊	2,803冊	4,745冊
		②『だれでも読める本のたな』の設置			②通年	②読書が困難な方のために、デイジー図書、点字図書、さわる絵本、大活字本、LLブック、発達障害に関する本などの特設コーナーを設ける。	各館に誰でも読める本のたなを設置	外国語資料数	810冊	825冊	840冊
		③サピエの活用			③6月～	③視覚障がいのある人等に対してサピエを活用し、音声図書のデータ等を提供する。 ※サピエ・・・視覚障がい者をはじめ、文字を読むことが困難な方に対して、様々な情報を点字、音声データで提供しているネットワーク。	・サピエ加入（3館で使用可能） ・プレクストーク各館2台、計6台配置 ・R5．2．14～プレクストーク、パソコンによるサピエ利用開始	サピエ加入	加入	3館加入	加入
	5)レファレンスの充実	①職員研修	①－ ②全館	①職員 ②全世代	①随時 ②随時	①司書等のスキルアップのため、研修を受講する。	・受講者計18人	蔵書数	325,825冊	317,684冊	335,271冊
		②レファレンスの充実				②調べものや調査・研究等、利用者の相談に応じて、必要とする資料や情報を提供する。	・としょかん通信No.36に掲載 ・レファレンスセミナー参加3人	レファレンス情報の発信	1回	1回	2回
	6)コミュニティセンターとの連携	コミュニティセンターとの連携	全館	市民	随時	コミュニティセンターにおける文庫活動が継続して実施されるよう、団体貸出等による支援を行う。		団体貸出延べ件数	1,310件	1,417件	1,367件
	7)暮らしに役立つ糸島市立図書館	暮らしに役立つ糸島市立図書館	全館	全世代	12月	子育て、教育、就職、健康・医療、福祉など、利用者及び市民の生活や仕事に関する課題や地域の課題解決に向けた活動を支援する。		図書館利用者満足度	92.0%	90.6%	-
	8)糸島市立図書館におけるイベントの実施	本のお楽しみ袋	志摩館	全世代	4/23、24、26 ※春の読書週間	新たな本との出会いを楽しむ企画。	・28袋貸出し				

具体的な取組	図書館事業						成果指標			
	令和4年度									
	事業名	主催館	対象者	開催日時等	事業概要	実績	成果指標項目	令和4年度指標	令和4年度実績	令和5年度指標
	おはなし会スペシャル	本館	未就学児 小学生	5/7 ※春の読書週間	エプロンシアター、大型絵本などを取り入れたいつもとちょっと違うおはなし会。	・19人参加(子ども11人、大人8人)				
	宇根さん講演会 「生きものが稲と いっしょに育つのは、 なぜ？」	二文館	未就学児 小学生	5/22 ※春の読書週間	「生きものが稲といっしょに育つのはなぜ？」と題した宇根豊氏の講演会。	・24人参加				
	あおぞらブックリサイクル	本館	全世代	5/4、5	図書館での役目を終えた図書、保存期限の切れた雑誌等を無料で配付する。	・282人利用 ・1,015冊(うち持ち帰り636冊)				
	ブックリサイクル	志摩館	全世代	6/5		・129人利用 ・826冊(うち持ち帰り504冊)				
		二丈館		10月		・565人利用 ・923冊(うち持ち帰り656冊)				
		本館		3月		次年度5月に延期				
	七夕飾りを作ろう (展示)	志摩館	全世代	7/3～7	図書館利用の活性化を図るため、志摩館ロビーに七夕飾りを展示する。	・7/3～9実施				
	英語の絵本に ふれてみよう	志摩館	4歳～ 小学3年生	7/23	図書館所蔵の英語の絵本を用いて英語に触れる機会を作るため、外国人講師による英語の絵本の読み聞かせと英語体験を実施する。	・親子9組参加(子ども11人、大人9人)				
	どきどき図書館員体験	本館	小学生	※秋の読書週間	図書館に興味関心を持ってもらうため、図書館員を体験する取組。	・低学年1人 ・高学年1人				
		二丈館		8/7		・低学年2人 ・高学年2人				
		志摩館		11月		・低学年2人 ・高学年1人				
	工作教室(動画配信)	志摩館	小学生	8月	コロナ禍においても楽しめる企画として、図書館所蔵資料を参考に工作動画を作成し、配信する。	8/17～9/23 動画配信「けん玉を つくってみよう」 ・けん玉工作チャレンジ子ども3人				
	子ども工作教室	本館	小学生	8/28	図書館に興味関心を持ってもらうため、工作教室を実施する。	・15人参加(子ども12人、大人3人)				
	大人の本の玉手箱	本館	成人	8/27	読書意欲の向上を図るため、大人のために小説の朗読やストーリーテリングを実施する。	・6人参加				
	野菜づくりを 楽しんでみませんか (講座)	本館	高校生 以上	9/10	図書館に興味関心を持ってもらうため、野菜作り講座を実施する。	・11人参加				
	中学生向け 動画で広げる 「読書の輪」	志摩館	中学生	9月	読書意欲の向上のため、中学生自身が面白いと思う本を紹介し合う。	・事業変更により中止				

具体的な取組	図書館事業 令和4年度 事業名	主催館	対象者	開催日時等	事業概要	実績	成果指標 成果指標項目	令和4年度 指標	令和4年度 実績	令和5年度 指標
	「本の木」を育てましょう	志摩館	全世代	9～12月	読書意欲の向上のため、自身が読んだ本を葉型の用紙に記入し、本の木を育てる。	・事業変更により中止	図書館利用者満足度	92.0%	90.6%	93.0%
	秋の読書週間講演会 東　直子氏 「言葉を楽しむ」	本館	全世代	10/15	『いとの森の家』の作者、東直子氏にご講演いただき、市民の読書啓発につなげる。	・69人参加				
	本のお楽しみ袋	二丈館	全世代	10/22 ※秋の読書週間	新たな本との出会いを楽しむ企画。	・30袋貸出し				
		志摩館				・30袋貸出し				
	おはなし会スペシャル	本館	幼児 小学生	※秋の読書週間	ブラックシアターや人形劇など、いつもとちょっと違うおはなし会。	・11人参加（子ども9人、大人2人）				
	読書会（本の紹介）	本館	成人	12月	読書意欲の向上のため、読書会を開催する。	・5人参加				
	図書館謎解きイベント	二丈館	幼児～ 中学生	11月	謎解きのお題を中学生とともに作り、イベントを実施する。	・58人参加				
	クリスマススペシャル おはなし会	二丈館	幼児 小学生	12/17	クリスマスバージョンのおはなし会。	・24人参加				
	紙上ビブリオバトル （一般向け）	二丈館	成人	12月～翌年2月	コロナ禍でも多くの利用者に参加してもえるよう紙上によるビブリオバトルを実施する。	・応募者10人 ・投票数56票（有効54票、無効2票） ・入賞者5人				
	図書館見学	本館	小学生	随時	図書館に興味関心を持ってもらうため、図書館見学を開催。	・前原南小57人利用 ・前原南小56人利用 ・桜野小17人利用 ・前原南小56人利用				
		二丈館				・実施なし				
		志摩館				・実施なし				
	職場体験	本館	小学生～ 大学生	随時	図書館に興味関心を持ってもらうため、図書館員を体験する。	・立花高校1人参加 ・糸農高校4人参加 ・インターンシップ大学生6人参加				
		二丈館				・実施なし				
		志摩館				・実施なし				
	プレママプレパパ 対象事業	―	成人	随時	これから親になる方に、絵本の楽しさを知ってもらい、出産後の親子の触れ合いに役立ててもらうため、母子手帳交付時に絵本の紹介・おはなし会等のチラシを配布する。	・随時配布				
	読みつがれる 子どもの本	志摩館	全世代	12/27～3/28	受賞歴のある本や長く読み継がれている本、これから読み継いでいきたい本を紹介し、家族で読書を楽しんでもらう。	・12/27～3/28				

基本方針2『子ども読書活動の充実』

具体的な取組	図書館事業 令和4年度 事業名	主催館	対象者	開催日時等	事業概要	実績	成果指標項目	成果指標 令和4年度指標	令和4年度実績	令和5年度指標
	マナーアップキャンペーン	本館	全世代	2月	利用者のマナー意識向上のため、汚破損状態等の図書を展示し、マナーアップを啓発する。	・2/9～19				
		二丈館				・3/10～21				
		志摩館				・2/23-3/7				
	新）kidsジョブチャレンジ2022	本館	小学生	8/28（14:00～）	福岡都市圏広域行政推進協議会（17市町で構成）の共同事業として、福岡都市圏地域経済・観光振興事業（キッズジョブチャレンジ事業）を実施する。	・低学年2人参加				
		二丈館		8/28（11:00～、14:00～）		・低学年3人参加				
		志摩館		8/27（11:00～、14:00～） 8/28（11:00～、14:00～）		・低学年2人参加 ・高学年2人参加				
9）情報発信の充実・拡大	情報発信の充実・拡大	全館	全世代	随時	多くの方に図書館の魅力を伝えるため、広報、HPによる情報発信を行う。	・としょかん通信11回掲載	としょかん通信発行回数	10回	11回	10回
						・図書館ホームページ随時更新	図書館ホームページ更新回数	随時	随時	随時
1）家読（うちどく）の推進	家読（うちどく）の推進	－	高校生以下	通年	家族で本を読んで感想を話し合うなど、読書を通して家族がコミュニケーションを図る「家読」を推進し、読書習慣の形成を図る。	・小学生版としょかん通信3回発行	図書館資料貸出利用者延べ人数	108,487人	116,756人	113,157人
							不読率（小学2年生）	－	－	－
							不読率（小学4年生）	－	－	－
							不読率（小学6年生）	－	－	－
							不読率（中学2年生）	－	－	－
							不読率（高校2年生）	－	－	－
2）読み聞かせの機会の提供と充実	読み聞かせの機会の提供と充実	全館	小学生以下	随時	保育所・幼稚園・認定こども園、学校、子育て支援センター、読書活動ボランティア等に対し、資料の団体貸出や情報提供を行い、家庭・学校・地域での読み聞かせの充実を図る。		団体貸出延べ件数	1,310件	1,417件	1,367件
3）ブックスタート事業	ブックスタート	－	乳幼児	毎月2回 （10か月児健康診査） 〔健康福祉センターあごら〕	10か月児健康診査の対象となる乳児及びその保護者を対象に、絵本の読み聞かせを行うとともに、絵本を手渡す。	・毎月2回実施	ブックスタート事業図書館司書派遣回数	24回	24回	24回
4）赤ちゃんのおはなし会・ちいちゃい子のおはなし会	①赤ちゃんのおはなし会 ②ちいちゃい子のおはなし会	本館	乳幼児	①奇数月第2金曜日 11時～〔本館おはなしのへや〕 ②偶数月第2金曜日 11時～〔本館おはなしのへや〕	①ブックスタートのフォローアップとして、0歳児とその保護者を対象とした赤ちゃんのおはなし会を実施し、子育て支援の一助とする。 ②ブックスタートのフォローアップとして、1・2歳児とその保護者を対象としたちいちゃい子のおはなし会を実施し、子育て支援の一助とする。	・赤ちゃんのおはなし会35組参加 ・ちいちゃい子のおはなし会17組参加	赤ちゃんのおはなし会・ちいちゃい子のおはなし会回数	12回	12回	12回
		本館		毎週土曜日 11:00～11:20 〔本館おはなしのへや〕		・425人参加（子ども289人、大人136人）			48回	

具体的な取組	図書館事業						成果指標			
	令和4年度									
	事業名	主催館	対象者	開催日時等	事業概要	実績	成果指標項目	令和4年度指標	令和4年度実績	令和5年度指標
5)定例おはなし会	定例おはなし会	二文館	幼児～小学生	毎月第3土曜日 11:00～11:20 〔二文館ねころびコーナー〕	読書環境の充実を図るため、3歳以上の児童を対象とした定例おはなし会を実施し、読書環境の充実を図る。	・110人参加(子ども58人、大人52人)	定例おはなし会回数	74回	12回	74回
		志摩館		毎月第3日曜日 11:00～11:20 〔志摩館郷土コーナー〕		・72人参加(子ども37人、大人35人)			12回	
6)学校図書館の充実と糸島市立図書館による支援促進	学校図書館への団体貸出による支援	全館	小・中学校	随時	児童生徒が学校図書館において、自主的に読書や調べ学習を行うことができるよう、学校の要望に応じ、団体貸出による支援を行う。		児童書数	103,209冊	101,785冊	106,201冊
							学校貸出延べ件数	39件	28件	42件
							学校貸出冊数	1,052冊	418冊	1,111冊
7)司書教諭・学校司書との連携	司書教諭・学校司書との連携	全館	小・中学校	随時	効果的に学校図書館を運営できるよう中学生読書活動サポーター養成事業等を実施し、学校における読書活動を支援する。	・小学生向けおすすめ本リスト3回発行	中学生読書活動サポーター数	12人	12人	12人
							不読率(小学2年生)	—	—	—
							不読率(小学4年生)	—	—	—
							不読率(小学6年生)	—	—	—
							不読率(中学2年生)	—	—	—
							不読率(高校2年生)	—	—	—
8)中学生読書活動サポーター養成事業	中学生読書活動サポーター養成講座	本館	中学生	7/29	校内読書活動の活性化に取り組み、読書習慣の定着を図るため、各中学校に読書活動サポーターを配置する。	・12人参加	中学生読書活動サポーター数	12人	12人	12人
9)YA本研究会	YA本研究会 ブックカフェ、 ビブリオバトル、 マンガバトル ※YA…主に10代の大人と子どもの中間の層を指す。	本館	YA～成人	10/9	中学生・高校生と図書館司書で構成されるYA本研究会が、YA本のお薦めリストを作成し情報発信を行う。 また、令和4年度のイベントとして、ブックカフェ、ビブリオバトル等を実施する。 ※ビブリオバトル…各自がお薦めの本を紹介し合い、一番読んでみたいと思われた本がチャンプ本となるトークバトル。	・YA本研究会委員12人参加 ・計7回実施	不読率(中学2年生)	—	—	—
							不読率(高校2年生)	—	—	—
10)学校における読書活動の推進	学校における読書活動の推進	—	小学生～高校生	通年	小・中学校・高等学校での朝読等の読書活動を推進する。 また、ビブリオバトル等の取組を通して読書習慣の定着を図る。	中学生読書活動サポーターを中心に、各中学校において下記の読書活動を実施。 ①帰りの会in図書室 ②本のポップ作り ③季節毎のチョークアート ④オリジナルしおりの配布 ⑤ポップづくり ⑥限定しおり ⑦合格祈願お守り など	不読率(小学2年生)	—	—	—
							不読率(小学4年生)	—	—	—
							不読率(小学6年生)	—	—	—
							不読率(中学2年生)	—	—	—
							不読率(高校2年生)	—	—	—
11)読書感想文・読書感想画の推進	読書感想文・読書感想画の推進	全館	小学生 中学生	※夏休み	児童生徒の自主性により、「青少年読書感想文全国コンクール」「読書感想画コンクール」への参加を推進するため、図書館全館において課題図書を収集し、各学校に案内する。	・夏休み宿題応援(自由研究、読書感想文・読書感想画)特集展示	不読率(小学2年生)	—	—	—
							不読率(小学4年生)	—	—	—
							不読率(小学6年生)	—	—	—
							不読率(中学2年生)	—	—	—

基本方針3 『市民とともに成長する図書館の充実』

具体的な取組	図書館事業 令和4年度 事業名	主催館	対象者	開催日時等	事業概要	実績	成果指標 成果指標項目	令和4年度指標	令和4年度実績	令和5年度指標
1)読書活動ボランティアの育成と推進	①おはなし会ボランティア	全館	成人	①随時	①②おはなし会等の読書活動を継続的に発展させるため、おはなし会ボランティア等に参加してもらう。	・本館:延べ114人参加 ・二丈館:延べ11人参加 ・志摩館:延べ4人参加	読書活動ボランティア延べ人数	87人	135人	109人
	②志摩館支援ボランティア『みんなの志摩館』	志摩館		②随時		・延べ6人参加				
2)文庫活動団体・読書活動ボランティア等の支援	①「子どもの読書」ネットワーク糸島	本館	成人	①随時	①「子どもの読書」の普及のため、子どもの読書に関連する諸団体との交流等を行う。	①7/10詩の勉強会7人参加 ②10/9ブックカフェ支援 ③3/25ブックトーク10人参加	読み聞かせボランティア養成講座回数	1回	1回	1回
	②読書講演会・ボランティア初級講座講演会 ③読書ボランティア初級講座基礎講座 ④読書ボランティア初級講座実習 ⑤読書ボランティア初級講座交流会	全館	成人	②10/30 ※秋の読書週間 ③11/4 ④11/11 ⑤11/25	②③④おはなし会等の読書活動を継続的に発展させるため、読書ボランティア初級講座を実施する。 ⑤読書推進の活性化を図るため、文庫活動団体への支援を実施する。	②17人参加 ③16人参加 ④15人参加 ⑤15人参加				
	⑥文庫活動団体への支援	―	成人	⑥通年	⑥通年	R3実績報告11団体 R4補助金交付9団体				
3)九州大学との連携事業	夏休みこども科学教室 ※九大F.E.E.L.	二丈館	小学生	8/21 ※夏休み	児童生徒の読書への興味・関心を高めるため、九州大学と連携した科学教室を実施する。	・18人参加	九州大学との連携事業回数	1回	1回	1回
4)糸島市立図書館の安全・快適な整備	①防災・防犯訓練	全館	全世代	①本館2月 二丈館6月、11月 志摩館9月、3月	①万一の災害に備え、慌てず行動できるよう、防災・防犯訓練を実施する。	・本館1回実施 ・二丈館2回実施 ・志摩館2回実施	図書館利用者満足度	92.0%	90.6%	93.0%
	②公共施設点検			②随時	②市民に快適な読書環境を提供するため、糸島市公共施設等総合管理計画に沿って点検を実施し、必要に応じて施設の改修等を行う。	・3館実施				
	③新型コロナウイルス感染拡大防止対策			③随時	③市民に安心して図書館を利用してもらうため、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行う。	・手指消毒剤の配置 ・館内の消毒、換気 ・サーマルカメラ、図書消毒機の配置				
5)図書館サービスの充実	①雑誌スポンサーの募集	①全館	①民間事業者	①随時	①図書館サービスの充実を図るため、民間事業者の支援により資料を確保する。	・9社16誌	雑誌スポンサー数	8社17誌	9社16誌	10社19誌
	②利用者懇談会	②本館	②全世代	②2月	②図書館の活性化を図るため、利用者懇談会を実施する。	中止 ※利用者の声を聴くアンケート箱を常時設置。 ※毎年「利用者満足度アンケート」を実施。	図書館利用者満足度	92.0%	90.6%	93.0%

糸島市読書ふれあい推進基本計画
～第２次糸島市立図書館サービス基本計画・第３次糸島市子ども読書活動推進計画～　P26、27

●成果指標一覧〔令和４年度実績〕

	具体的な取組	頁	成果指標	令和4年度 指標	令和4年度 実績	令和4年度 進捗率	令和5年度 指標
基本方針1『本と出会う環境の充実』	1)蔵書資料の充実	15	蔵書数	325,825冊	317,533冊	97%	335,271
			電子書籍数	12,248冊	12,672冊	103%	8,961
	2)郷土資料の収集・保存・活用・継承	15	郷土資料数	5,477冊	5,604冊	102%	5,727
	3)電子書籍サービスの充実	16	電子書籍サービス貸出利用者延べ人数	5,475人	3,825人	70%	5,840
			電子書籍数	12,248冊	12,672冊	103%	8,961
			電子書籍貸出冊数	4,380冊	2,803冊	64%	4,745
	4)多様な利用者に応じた読書支援	16	電子書籍貸出冊数	4,380冊	2,803冊	64%	4,745
			サピエ加入	加入	3館加入	100%	加入
			外国語資料数	810冊	825冊	102%	840
	5)レファレンスの充実	17	蔵書数	325,825冊	317,533冊	97%	335,271
			レファレンス情報の発信	1回	1回	100%	2
	6)コミュニティセンターとの連携	17	団体貸出延べ件数	1,310件	1,417件	108%	1,367
	7)暮らしに役立つ糸島市立図書館	17	図書館利用者満足度	92.0%	―	―	93.0%
	8)糸島市立図書館におけるイベントの実施	17	図書館利用者満足度	92.0%	―	―	93.0%
	9)情報発信の充実・拡大	18	としょかん通信発行回数	10回	11回	110%	10
			図書館ホームページ更新回数	随時	随時	―	随時
基本方針2『子ども読書活動の充実』	1)家読(うちどく)の推進	19	図書館資料貸出利用者延べ人数	108,487人	116,756人	108%	113,157
			不読率(小学2年生)	―	―	―	―
			不読率(小学4年生)	―	―	―	―
			不読率(小学6年生)	―	―	―	―
			不読率(中学2年生)	―	―	―	―
			不読率(高校2年生)	―	―	―	―
	2)読み聞かせの機会の提供と充実	19	団体貸出延べ件数	1,310件	1,417件	108%	1,367
	3)ブックスタート事業	19	ブックスタート事業図書館司書派遣回数	24回	24回	100%	24
	4)赤ちゃんのおはなし会・ちいちゃい子のおはなし会	20	赤ちゃんのおはなし会・ちいちゃい子のおはなし会回数	12回	12回	100%	12
	5)定例おはなし会	20	定例おはなし会回数	74回	72回	97%	74

基本方針	具体的な取組	頁	成果指標	令和4年度 指標	令和4年度 実績	令和4年度 進捗率	令和5年度 指標
基本方針2『子ども読書活動の充実』	6)学校図書館の充実と糸島市立図書館による支援促進	20	児童書数	103,209冊	101,785冊	99%	106,201
			学校貸出延べ件数	39件	28件	72%	42
			学校貸出冊数	1,052冊	418冊	40%	1,111
	7)司書教諭・学校司書との連携	21	中学生読書活動サポーター数	12人	12人	100%	12
			不読率(小学2年生)	—	—	—	—
			不読率(小学4年生)	—	—	—	—
			不読率(小学6年生)	—	—	—	—
			不読率(中学2年生)	—	—	—	—
			不読率(高校2年生)	—	—	—	—
	8)中学生読書活動サポーター養成事業	21	中学生読書活動サポーター数	12人	12人	100%	12
	9)YA本研究会	22	不読率(中学2年生)	—	—	—	—
			不読率(高校2年生)	—	—	—	—
	10)学校における読書活動の推進	22	不読率(小学2年生)	—	—	—	—
			不読率(小学4年生)	—	—	—	—
			不読率(小学6年生)	—	—	—	—
			不読率(中学2年生)	—	—	—	—
			不読率(高校2年生)	—	—	—	—
	11)読書感想文・読書感想画の推進	23	不読率(小学2年生)	—	—	—	—
			不読率(小学4年生)	—	—	—	—
			不読率(小学6年生)	—	—	—	—
			不読率(中学2年生)	—	—	—	—
基本方針3『市民とともに成長する図書館の充実』	1)読書活動ボランティアの育成と推進	24	読書活動ボランティア延べ人数	87人	135人	155%	109
	2)文庫活動団体・読書活動ボランティア等の支援	24	読み聞かせボランティア養成講座回数	1回	1回	100%	1
	3)九州大学との連携事業	24	九州大学との連携事業回数	1回	1回	100%	1
	4)糸島市立図書館の安全・快適な整備	25	図書館利用者満足度	92.0%	—	—	93.0%
	5)図書館サービスの充実	25	図書館利用者満足度	92.0%	—	—	93.0%
			雑誌スポンサー数	8社17誌	9社16誌	94%	10社19誌

令和５年度子ども向けイベント一覧

No.	事業名	主催館	対象者	開催日時（予定）	事業概要
1	本のお楽しみ袋	二丈館	全世代	4/22（土）～【春の読書週間】	新たな本との出会いを楽しんでいただく。
		志摩館		10/21（土）～【秋の読書週間】	
2	展示「ながく読みつがれた絵本」	二丈館	全世代	5/2（火）～23（火）【春の読書週間】	世代を超えて長く読みつがれてきた絵本の紹介。
3	おはなし会スペシャル	本館	幼児 小学生	5/13（土）【春の読書週間】	エプロンシアター、大型絵本などを取り入れたいつもとちょっと違うおはなし会。
4	「心に響いた本」選手権	志摩館	志摩中 生徒	5/8（月）～7/7（金）	志摩館と志摩中学校が継続的に連携し、中学生の本への興味を喚起し、読書の楽しさを知ってもらう。
5	100回記念スペシャルおはなし会	二丈館	未就学児 小学生	7/15（土）	定例おはなし会よりちょっと長めのスペシャルなおはなし会。
6	どきどき図書館員体験	志摩館	小学生	7/29（土）	図書館に興味関心を持ってもらうため、図書館員を体験する。
		二丈館		7/30（日）	
		本館		【秋の読書週間】	
7	中学生読書サポーター養成講座	本館	中学生	7/28（金）	校内読書活動の活性化に取り組み、読書習慣の定着を図るため、各中学校に読書活動サポーターを配置する。当該サポーターを養成するため、チョークアート講座などを実施する。
8	本の子ども装備教室	志摩館	小学生 ４～６年生	7/30（日）	図書館司書の仕事や本を大切にすることを学ぶため、自分のお気に入りの本をフィルムでコーティングする体験をする。
9	夏休み親子工作教室	二丈館	小学生 親子	8/27（日）	親子で、図書館から借りた本を置くマガジンラックを工作する。
10	ＹＡ本研究会	本館	中学生 高校生	5/28（日）	中学生・高校生と図書館司書で構成されるＹＡ本研究会が、ＹＡ本のお薦めリストを作成し情報発信を行う。 また、ブックカフェ、ビブリオバトル等を実施する。
				6/18（日）	
				7/2（日）	
				8/6（日）	
	ＹＡ本研究会（ブックカフェ）			10/8（日）	
	ＹＡ本研究会			12/3（日）	
				2/4（日）	
11	九大との連携事業	本館	小学生	【秋の読書週間】	九大マジックサークルによるマジック教室
12	おはなし会スペシャル	本館	幼児 小学生	【秋の読書週間】	ブラックシアターや人形劇など、いつもとちょっと違うおはなし会。
13	本のスタンプラリー （図書館バッグをゲットしよう！）	三館	5歳～ 小学生	10～12月【秋の読書週間】	新規利用カード作成者がスタンプをため、目標達成者に図書館バッグをプレゼント。
14	クリスマスおはなし会	二丈館	幼児 小学生	12/16（土）	クリスマスバージョンのおはなし会。
		志摩館		12/17（日）	

令和５年度一般向けイベント一覧

No.	事業名	主催館	対象者	開催日時（予定）	事業概要
1	図書館でフラワーアレンジメント ～バラに触れ、リフレッシュしませんか？～	志摩館	中学生以上	5/20（土）	図書館利用の活性化を図るため、地元産のバラを使用したフラワーアレンジメント教室を開催する。
2	ブックリサイクル	本館	全世代	5/20（土）	図書館での役目を終えた図書、保存期限の切れた雑誌等を無料で配付する。
		志摩館		6/11（日）	
		二丈館		9/23（土）～10/9（月）	
		本館		3月	
3	①読書講演会・ボランティア初級講座講演会	本館	成人	6/10（土）	おはなし会等の読書活動を継続的に発展させるため、読書ボランティア初級講座を実施する。
	②読書ボランティア初級講座基礎講座			6/17（土）	
	③読書ボランティア初級講座実習			6/30（金）	
	④読書ボランティア初級講座交流会			7/5（水）	
4	七夕飾りを作ろう（展示）	志摩館	全世代	7/1（土）～7/8日（土）	図書館利用の活性化を図るため、志摩館ロビーに七夕飾りを展示する。
5	本のお楽しみ袋	志摩館	全世代	10/21（土）～	新たな本との出会いを楽しんでいただく。
6	大人向け工作教室	二丈館	成人	11/5（日）	図書館に興味関心を惹きつけるため、ガラス工芸教室を実施する。
7	読書講演会（宮田ちひろさん座談会）	本館	全世代	11月下旬	宮田ちひろさんにご講演いただき、市民の読書啓発につなげる。
8	大人の本の玉手箱	本館	成人	未定	読書意欲の向上を図るため、大人のために小説の朗読やストーリーテリングを実施する。

○糸島市立図書館条例

平成22年1月1日
条例第157号
改正　平成23年6月21日条例第16号
（題名改称）
平成26年3月31日条例第8号
平成27年3月27日条例第10号
平成28年3月28日条例第18号

（設置）

第1条　市民の教育と文化の発展に寄与するため、糸島市立図書館（以下「図書館」という。）を設置する。

（平23条例16・一部改正）

（区分、名称及び位置）

第2条　図書館は、本館及び分館をもって構成し、その名称及び位置は、次のとおりとする。

区分	名称	位置
本館	糸島市図書館	糸島市前原東一丁目3番1号
分館	糸島市図書館二丈館	糸島市二丈深江1360番地
	糸島市図書館志摩館	糸島市志摩初30番地

（平27条例10・全改）

（事業）

第3条　図書館は、次に掲げる事業を行う。

(1)　図書、記録、郷土資料その他必要な資料（以下「図書館資料」という。）を収集し、整理し、及び保存すること。

(2)　図書館資料を市民等の利用に供し、その利用のための相談に応じること。

(3)　読書会、研究会、講演会、資料展示会等を開催し、その奨励を行うこと。

(4)　前3号に掲げるもののほか、図書館の設置の目的の達成に必要なこと。

（平26条例8・一部改正）

（職員）

第4条　図書館に館長、司書その他必要な職員を置く。

（秘密を守る義務）

第5条　職員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

（入館の制限）

第6条　糸島市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、図書館を利用する者（以下「利用者」という。）が、次の各号のいずれかに該当するときは、その入館又は利用を制限することができる。

(1)　他人に迷惑をかけ、又はそのおそれがあるとき。

⑵　他人に危害を及ぼすおそれのある物品又は動物類（身体障害者補助犬法（平成14年法律第49号）に規定する身体障害者補助犬を除く。）を携行するとき。

⑶　図書館の施設、設備又は図書館資料を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。

⑷　その他管理上支障があると認めるとき。

（利用者の管理義務）

第７条　利用者は、利用期間中その利用に係る図書館の施設、設備及び図書館資料を、善良な管理者の注意をもって管理しなければならない。

（損害賠償）

第８条　利用者がその責めに帰すべき事由により、図書館の施設、設備又は図書館資料を破損し、滅失し、又は汚損して本市に損害を与えたときは、これを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。

（図書館協議会）

第９条　図書館の運営に関し必要な事項を審議するため、糸島市立図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

２　協議会の委員は、10人以内とし、次に掲げる者のうちから教育委員会が任命する。

⑴　学校教育及び社会教育の関係者

⑵　家庭教育の向上に資する活動を行う者

⑶　学識経験を有する者

⑷　その他教育委員会が必要と認める者

３　委員の任期は、２年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

４　前３項に定めるもののほか協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

（平28条例18・追加）

（委任）

第10条　この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

（平28条例18・旧第９条繰下）

附　則

この条例は、平成22年１月１日から施行する。

附　則（平成23年６月21日条例第16号）

この条例は、平成23年10月１日から施行する。

附　則（平成26年３月31日条例第８号）

この条例は、平成26年４月１日から施行する。

附　則（平成27年３月27日条例第10号）

この条例は、平成27年７月１日から施行する。

附　則（平成28年３月28日条例第18号）

この条例は、平成28年４月１日から施行する。

○糸島市立図書館条例施行規則

平成22年1月1日
教育委員会規則第24号

改正　平成23年3月29日教委規則第3号
平成23年9月30日教委規則第6号
（題名改称）
平成25年11月28日教委規則第7号
平成26年3月31日教委規則第10号
平成27年3月31日教委規則第3号
平成28年3月30日教委規則第4号
令和2年3月30日教委規則第2号
令和3年3月8日教委規則第3号
令和4年3月25日教委規則第4号
令和4年12月28日教委規則第6号

（趣旨）

第1条　この規則は、糸島市立図書館条例（平成22年糸島市条例第157号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（平23教委規則6・一部改正）

（開館時間）

第2条　糸島市立図書館（以下「図書館」という。）の開館時間は、午前10時から午後6時までとする。ただし、日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）については、午前10時から午後5時までとする。

2　前項の規定にかかわらず、糸島市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認めるときは、これを変更することができる。

（平23教委規則6・一部改正）

（休館日）

第3条　図書館の休館日は、次に掲げるとおりとする。

(1)　月曜日
(2)　12月28日から翌年の1月4日までの日
(3)　館内整理日（毎月第4水曜日）
(4)　特別整理期間（毎年1回15日以内で、教育委員会が定める期間）

2　前項の規定にかかわらず、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

（令4教委規則6・一部改正）

（入館者の心得）

第4条　入館者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1)　他人に迷惑をかけないこと。

(2) 喫煙し、又は火気を使用しないこと。
(3) 所定の場所以外で飲食しないこと。
(4) 管理上の必要から行う職員の指示又は指導に従うこと。
(5) その他館内の秩序を乱す行為をしないこと。

(平27教委規則3・一部改正)

(貸出しの対象者)

第5条 図書、記録、郷土資料その他必要な資料(以下「図書館資料」という。)の貸出しを受けることができる者は、次に掲げる者とする。ただし、電子書籍にあっては、第1号、第2号及び第4号に掲げる者とする。

(1) 市内に居住する者
(2) 市内に通勤し、又は通学する者
(3) 福岡地区公共図書館等の広域利用に関する協定を締結した市町に居住する者
(4) その他館長が認める者

(平23教委規則3・令3教委規則3・一部改正)

(利用カードの交付等)

第6条 図書館資料の貸出しを受けようとする者は、糸島市立図書館利用カード申込書(様式第1号。以下「申込書」という。)を館長に提出し、糸島市立図書館利用カード(以下「利用カード」という。)の交付を受けなければならない。この場合において、個人番号カード、運転免許証、健康保険証その他申込書に記載の事項を証する書類を提示しなければならない。

2 館長は、前項の申込の内容を確認のうえ、貸出しの対象者と認めるときは、利用カードを交付し、利用者名簿に登録するものとする。

3 利用カードの有効期限は、3年とする。

4 第2項の規定により登録を受けた者(以下「登録者」という。)は、申込書に記載の事項に変更が生じたとき、又は利用カードを紛失したときは、速やかに館長に届け出なければならない。

5 登録者は、利用カードを他人に譲渡し、若しくは貸与し、又は利用カード番号を他人に利用させてはならない。

6 利用カードが登録者本人以外の者に使用され、図書館資料の紛失等の損害が生じたときは、その責めは当該登録者本人が負うものとする。

(平28教委規則4・令3教委規則3・一部改正)

(貸出しの手続)

第7条 登録者は、図書館資料(電子書籍を除く。)の貸出しを受けようとするときは、利用カードを職員に提示しなければならない。

2 登録者は、電子書籍の貸出しを受けようとするときは、インターネットを通じて利用カード番号を入力しなければならない。

(令3教委規則3・一部改正)

（貸出しの制限）
第８条　館長は、貸出しを不適当と認める図書館資料を指定し、貸出しを制限することができる。

（貸出しの冊数及び期間）
第９条　図書館資料の貸出しを受けることができる冊数は、登録者１人につき、図書館資料（電子書籍を除く。）は20冊以内、電子書籍は３冊以内とする。ただし、館長が特に必要と認めるときは、これを変更することができる。

２　図書館資料の貸出期間は、貸出しを受けた日から起算して15日以内とする。ただし、館長が特に必要と認めるときは、これを変更することができる。

３　前項の貸出期間は、当該図書館資料に予約がある場合を除くほか、返却日から起算して15日を限度として延長することができる。

（平23教委規則３・平25教委規則７・平26教委規則10・令３教委規則３・一部改正）

（貸出しの停止）
第10条　館長は、返却期限までに図書館資料を返却しない登録者その他条例及びこの規則に従わない登録者に対して、図書館資料の貸出しを一定期間停止することができる。

（団体貸出し）
第11条　図書館資料の団体貸出しを受けることができる団体は、市内の保育所・学校等及び地域又は学校等を中心として主体的に読書活動を行う市内の団体で館長が適当と認めるものとする。

２　図書館資料の貸出しを受けようとする団体は、糸島市立図書館団体利用カード申込書（様式第２号）を館長に提出し、糸島市立図書館団体利用カード（以下「団体利用カード」という。）の交付を受けなければならない。

３　館長は、前項の申込の内容を確認のうえ、適当と認めるときは、団体利用カードを交付し、利用者名簿に登録するものとする。

４　団体利用カードの有効期限は、３年とする。

５　第６条第４項から第６項まで、第７条、第８条及び前条の規定は、団体貸出しについて準用する。

６　団体貸出しに係る貸出冊数、期間その他必要な事項は、館長が別に定める。

（平26教委規則10・平28教委規則４・令３教委規則３・一部改正）

（寄贈及び寄託）
第12条　図書館は、図書館資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

２　寄贈及び寄託を受けた図書館資料は、他の図書館資料と同様の取扱いをするものとする。

３　図書館資料の寄贈及び寄託に要する経費は、寄贈者及び寄託者の負担とする。ただし、館長が特に必要と認める場合は、この限りでない。

4　図書館は、寄託を受けた図書館資料がやむを得ない事由により滅失し、又は損傷したことについて、その責めを負わない。

（平26教委規則10・旧第13条繰上）

（図書館資料の複写）

第13条　図書館資料の複写をしようとする者は、別に定めるところにより、館長に申し込まなければならない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、館長は複写を認めない。

(1)　著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に違反するおそれがあると認めるとき。

(2)　複写により図書館資料に損傷を来すおそれがあると認めるとき。

(3)　その他館長が複写を不適当と認めるとき。

（平26教委規則10・旧第14条繰上）

（図書館協議会）

第14条　条例第9条に規定する糸島市立図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長それぞれ1人を置き、委員の互選によりこれを定める。

2　会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3　副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

4　協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

5　協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

6　協議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

7　この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

（平28教委規則4・追加、令2教委規則2・令4教委規則4・一部改正）

（補則）

第15条　この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

（平26教委規則10・旧第15条繰上、平28教委規則4・旧第14条繰下）

附　則

（施行期日）

1　この規則は、平成22年1月1日から施行する。

（経過措置）

2　この規則の施行の日の前日までに、合併前の前原市図書館条例施行規則（平成17年前原市教育委員会規則第4号）の規定によりされた処分、手続その他の行為は、この規則の相当規定によりされたものとみなす。

附　則（平成23年3月29日教委規則第3号）

この規則は、平成23年４月１日から施行する。

附　則（平成23年９月30日教委規則第６号）

（施行期日）

1　この規則は、平成23年10月１日から施行する。

（経過措置）

2　この規則の施行の際現に改正前の糸島市図書館条例施行規則の規定により交付されている糸島市図書館利用カードは、改正後の糸島市図書館条例施行規則の規定により交付された糸島市図書館利用カードとみなす。

附　則（平成25年11月28日教委規則第７号）

この規則は、平成25年12月１日から施行する。

附　則（平成26年３月31日教委規則第10号）

この規則は、平成26年４月１日から施行する。

附　則（平成27年３月31日教委規則第３号）

この規則は、平成27年７月１日から施行する。

附　則（平成28年３月30日教委規則第４号）

この規則は、平成28年４月１日から施行する。

附　則（令和２年３月30日教委規則第２号）

この規則は、令和２年４月１日から施行する。

附　則（令和３年３月８日教委規則第３号）

この規則は、令和３年４月１日から施行する。

附　則（令和４年３月25日教委規則第４号）

この規則は、令和４年４月１日から施行する。

附　則（令和４年12月28日教委規則第６号）

この規則は、公布の日から施行する。

糸島市立図書館運営方針

1．糸島市立図書館は、市民の教育と文化の発展に寄与するため、資料の提供を通して市民の「知る権利」を保障し、生涯にわたる自己学習に資するよう努める。

2．資料の収集にあたっては、可能な限り市民の要求に沿って収集する。

3．資料の提供にあたっては、図書館における閲覧、貸出のみならず、インターネット、団体貸出、相互貸借などを通して、全域的な奉仕活動の充実を図る。

4．『糸島市読書ふれあい推進基本計画』の基本理念「だれもが生涯を通して読書に親しみ学び続けることのできるまち」を目指し、あらゆる年齢層の利用者に支持されるよう、基本方針に基づいた図書館づくりに努める。とりわけ、将来を担う子どもたちの読書活動推進の充実を図る。

5．利用者のプライバシー、人権を尊重し、知識と心の交流の場を提供する。

6．常に職員の資質向上に努め、業務の改善を図り、より多くの利用者に支持される図書館づくりをめざす。

7．他の各種図書館との相互協力はもとより、学校教育・社会教育関連の諸機関、施設との連携協力に努め、もって糸島市全体の教育文化の向上に寄与する。

糸島市立図書館資料収集方針

1　糸島市立図書館は、市民の「知る権利」を社会的に保障するため、市民の要求に沿った多様な資料を収集するよう努める。寄贈による図書の受入についてもこの方針に準じて判断する。

2　資料の収集においては「図書館の自由に関する宣言」（日本図書館協会１９７９年改定）の指し示すところにしたがい、特定の立場からの意見に左右されることなく、広く市民の要求に応えることができるよう努める。

　ただし、人権・プライバシーの侵害及び差別を助長するおそれのあるものは除外するよう努める。

3　収集する資料は、専門的職員（司書）を中心とする選書委員会を経て、館長が決定する。

4　収集する資料の形態は、図書・雑誌、紙芝居等紙葉を媒体とした資料を主とし、必要に応じてその他の電子媒体資料、視聴覚資料等を収集する。紙葉を媒体とする資料であっても試験問題集・学習参考書の類や書き込み・切り取り・組み立てを目的とした資料は収集しない。電子媒体資料、視聴覚資料については、本図書館が貸出行為を行うことにより著作権を侵害する恐れのあるものは収集しない。

5　資料の内容が古くなったものはできるだけ更新するように努め、汚・破損、亡失したものは、できるだけ補充するように努める。

6　以下、資料内容の特性毎に基本的な方針を示す。

1）一般書

市民の生涯学習を支援するため、市民の要望するものを的確に把握するよう努め、その意見、要望に沿って資料を収集するように努める。ただし、資源の有効利用を図る必要もあることから、一時的な娯楽・実用書とみなされるものは収集しないことがあり、ベストセラーの類も、原則として、複本を購入することはしない。

2）児童書

読書を通して子どもたちが豊かな感性と創造力を養うことができるよう、乳幼児・児童・生徒といった成長につながる図書を各分野にわたり収集する。

特に絵本については、長く支持され読み継がれている評価の定まった作品を中心に収集する。また、地域文庫、学校とも連携をとりつつ、全域的な充足を図る。この場合にはあえて複本を購入することがある。

3）参考図書

日常的な調査・研究に対応できるよう、基本的な辞書・辞典類を中心に収集する。

4）行政資料

糸島市及び関係機関で発行された資料は、網羅的に収集する。

5）郷土資料

糸島市について書かれた資料及び糸島市民により書かれたあらゆる主題の資料について、網羅的に収集するよう努める。周船寺、今宿を含む旧糸島郡に関する資料の収集にも留意する。

6）逐次刊行物

新聞、雑誌については市民生活にとって基本的と思われるものを選択的・継続的に収集する。

7）視聴覚資料

当面はＣＤ・ＤＶＤを収集し、教養、娯楽、学習など多様な利用目的に対応できるよう幅広い分野から収集する。

8）障がい者サービス用資料

活字による読書が困難な方に対して、利用できる形で提供する。当面は、大活字本、ＬＬブック、点字絵本などを中心に収集する。

9）漫画

ストーリーが優れ、一般文学書と比較しても遜色のない作品を収集する。

また、漫画で表現することによって、主題がより理解しやすくなっているものを収集する。

10）電子書籍

市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを主な目的として、幅広い分野から収集するとともに、利用者のニーズや話題性を考慮する。また、郷土資料の電子化に積極的に取り組む。

糸 島 市 立 図 書 館

○糸島市図書館（本館）

〒819-1119　糸島市前原東一丁目３番１号

電話　０９２（３２１）１４３２

ＦＡＸ　０９２（３２１）１６３２

ＵＲＬ　http://itoshima.libweb.jp

○糸島市図書館二丈館

〒819-1692　糸島市二丈深江 1360 番地

電話　０９２（３３２）２１１８

○糸島市図書館志摩館

〒819-1392　糸島市志摩初 30 番地

電話　０９２（３３２）２１１９